

内分泌代謝・糖尿病内科

- 研修責任者 内分泌代謝・糖尿病センター部長 木戸 里佳
医師数 3名

- 概要

内分泌代謝領域；内分泌疾患は決してまれな疾患ではないが見逃されている事も多く、未治療のまま放置すると致命的な内分泌緊急症も発症し得る。限られた領域でもあるが故に、専門性の高い診療が求められ、専門医の資格は貴重である。

糖尿病領域；近年糖尿病診療の進歩は目覚ましく、より専門性の高い医療が求められている。糖尿病診療においてはチーム医療が必須であり、当院でも、専門医を中心に、日本糖尿病療養指導士の資格を有する看護師、管理栄養士、薬剤師などの他職種とともに『糖尿病診療チーム』を構成してチーム医療を行っている。機器の進歩も目覚ましく、当院ではインスリンポンプ、持続血糖モニターなどの、専門性の高い機器も積極的に導入し、活用している。より専門的診療を必要とされる、妊娠糖尿病をはじめとする妊婦の症例数も多い。また糖尿病診療は共観も含め他科との連携が非常に重要である。当院は癌診療に病院を挙げて取り組んでおり、当科も周術期管理を含めて多くの担癌患者の血糖管理に携わっている。

地域の中核病院として、内分泌代謝・糖尿病領域の救急症例も積極的に受け入れている。

- プログラムの特徴

八尾市立病院内分泌代謝・糖尿病内科は日本糖尿病学会認定教育施設である。内分泌代謝・糖尿病領域指導医、内分泌専門医、糖尿病専門医の資格を有する常勤医が複数名在籍し、専攻医の指導を行う。内分泌代謝領域においては、まずは下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎等の内分泌疾患の基本的な診療について学び、専門外来、内分泌負荷試験入院等を上級指導医と共に担当して症例の経験を積み、さらに専門性の高い診療スキルを修得する。糖尿病領域では、将来的に糖尿病チームを率いていける専門医の育成を目指している。『糖尿病診療チーム』の一員として、専門外来での診療、糖尿病教育入院、糖尿病教室の運営等に携わりながら研修を重ね、糖尿病チームのリーダーにふさわしい高度で専門性の高い診療スキルを修得する。

- 取得できる認定医・専門医

内分泌代謝・糖尿病内科領域専門医、糖尿病専門医